

日本学生支援機構奨学金 本採用説明会

大阪産業大学
学生課 奨学金係

【説明会の流れ】

1 配布資料の確認

2 本採用の手続き

3 採用後のスケジュール

4 補足事項

奨学生としての心構え

- ①大学からの説明を受け、奨学金制度について十分に理解してください。
- ②各手続きは、大学から指示のあった期限を厳守してください。
大学からの案内（ポータルシステムのお知らせ等）を確認せず、
手続期限を過ぎ、奨学金が「停止」・「廃止」となっても
大学は一切の責任を負いません。
- ③奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。
成績によっては、奨学金が「停止」・「廃止」となります。

再確認

ポータルシステム メール通知設定



※採用後の手続きはすべてポータル
システムからお知らせします。
メールにも通知が届くよう設定しましょう

※メール通知設定が分からない場合は、本館5階の「情報科学センター」へ問い合わせください

※保護者用ポータルシステムのご不明点は「後援会」へお問い合わせください

①配布資料の確認

給付奨学金

①手続き案内

②給付奨学生証

③給付奨学生決定後の 適格認定(学業)について

④授業料減免の申請書

手続き案内

①→③の手順に従って手続きをください。

① 配付書類の確認

- ・入学書類
- ・通学規定(卒業)について

② **大学WEBページ内から下記資料と動画を視聴 (QRコード読み取りー)**

- ・入学準備書(※閲覧用)
- ・入学式式簿編 説明動画「留学生となった皆さんへ」

③ スカラネット・パーソナル(スカラPS)登録

※申込時に使用した「スカラネット」とは違います！
 同席のリーフレット「スカラネット・パーソナル」参照。

(1) 留学生番号、申込口座番号を入力

※自分だけのID・パスワードを決定。忘れないようメモする

※申込手続きの時に使用したIDとパスワードは一切関係ありません。

登録しない！「今後の手続き」ができません！



ココ



裏面に続く →



JASSO

給付奨学生証 (給付奨学生採用決定通知)

学 校 名	日本学生支援 大学
● 奨 学 生 番 号	521-04-999999
学 籍 番 号	312345
● 給 付 太 期	種

あなたは独立行政法人日本学生支援機構の給付奨学生に採用されたことを証
しします

社会とのつながりを意識し、自ら主体的な役割を持った社会の担い手としての
自覚を持って勉学に励んで下さい

令和 3 年 4 月 1 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長

吉 岡 知 哉



(代表者印)

● 給 付 の 期 間 2021年 4月01日
 給 付 金 額 (円) 2022年 3月31日
 給 付 金 種 別 35,350 円 (給付奨学金)
 給 付 金 分 割 1回分
 ● 給付金の受領機関 機構中央会

※ 第11「給付決定」及び「受領決定」は、給付金の中核となる給付金と同等であり、給付金と同等価値を有するものとして扱われます。

※学籍番号・氏名を確認してください
氏名は通用字体になっています

給付奨学生のみさんへ

給付奨学生決定後の適格認定（卒業）について

給付奨学生の卒業認定により適格認定を廃止し、卒業年度4月1日現在の学籍が決定します。
 （卒業年度に成績（通修・修得）となつた場合は、その時点まで判定を行います）

適格認定の廃止によるのは「**欠席の廃止**」や「**実況済の奨学生・奨学金減免決定の廃止**」となる場合がありますが、決定後も出席や取得単位の数等を満たすように学籍に留意して取り組んでください。

卒業適格認定の要件を満たすには？

① 卒業適格認定の要件を満たすには？

② 卒業適格認定の要件を満たすには？

① 卒業適格認定の要件を満たすには？

卒業適格認定の要件を満たすには、一定の卒業適格認定要件を満たす必要があります！

1. 目的別卒業要件

卒業（実況は継続）とならない条件

① 卒業率の割合下
 ・卒業率15日の出席のうち欠席が3回以上

・修得単位数が7単位以下

・単位取得の状況
 1年度・・・21単位以下
 2年度・・・43単位以下
 3年度・・・65単位以下
 4年度・・・87単位以下
 （卒業までに修得した単位が72単位の場合）

・GPA（成績評価）が、所属する学部での下位4分の1以下

2. 卒業適格認定の要件を満たすには？

① 卒業適格認定の要件を満たすには、一定の卒業適格認定要件を満たす必要があります！

② 卒業適格認定の要件を満たすには、一定の卒業適格認定要件を満たす必要があります！

卒業適格認定の要件を満たすには、一定の卒業適格認定要件を満たす必要があります！

卒業適格認定の要件を満たすには、一定の卒業適格認定要件を満たす必要があります！

2026年4月 学籍作成

[illegible]

※説明会終了後回収します※

貸与奨学金（一種・二種奨学金）

①手続き案内

【機関保証】（月採用者）

手続き案内

①～④の手順に従って、期限内に手続きしてください。

提出期限 月 日（ ）17:00厳守

① 配付書類の確認（一種・二種両方採用の方は、2部配布）

- ・返還誓約書
- ・奨学金証
- ・返還誓約書記載事項訂正票（訂正する場合のみ必要、訂正箇所がない場合は提出不要）
- ・保証書郵着
- ・貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）

② 大学WEBページ内から下記2つの動画を視聴（QRコード読み取り）

- ・本採用手続き説明会動画【前編・後編】
- ・日本学生支援機構 奨励動画「奨学生となった皆さんへ」

③ 返還誓約書の記入（必ずQRコードを読み取り）

- ・「書き方マニュアル」を参照しながら、作成してください。
- ・署名・印字の訂正方法には決まりがあります。
- ・返還誓約書記載事項訂正票（訂正があった場合のみ提出必要）

保証書郵着の記入

- ・「書き方マニュアル」、ダイジェスト版P.9参照

封筒の確認欄に✓(チェック)しながら封入してください。

裏面に続く➡

②貸与奨学生のしおり （ダイジェスト版）

日本学生支援機構 貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）

この冊子（ダイジェスト版）では、貸与奨学生として採用された後に必要な手続きや返還誓約書の書き方等について特化して説明しています。
より詳細な内容については、日本学生支援機構のホームページに掲載されている「2024年度貸与奨学生のしおり」（全巻版）を確認してください。

はじめに

みなさんは、日本学生支援機構の貸与奨学生として採用されました。
日本学生支援機構の貸与奨学金は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生等に貸与されるものです。
みなさんは、その奨学金の貸与を受ける資格があると認められました。その誇りと自信を持って、勉学に励み、それぞれの描いた未来や夢に向かって、その第一歩を踏み出してください。

貸与奨学金制度

日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金は借入金（貸与奨学金）です。卒業後は必ず返還する義務があります。
この奨学金制度は、先輩が返還した奨学金を後輩の奨学金として直ちに利用する仕組みとなっています。
奨学生ひとりひとりが、責任を持って返還することで、奨学金制度が成り立っていることを忘れないでください。

貸与奨学生としての心構え（貸与奨学生のしおり（全巻版）4ページ）

1. 奨学金制度について、十分に理解してください。
2. 貸与中の手続きは、学校の指示を守り、期限内に行ってください。
3. 奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。

注意事項（貸与奨学生のしおり（全巻版）5ページ、併読ページは92ページ）

■提出期限を守る

学校が期限を定めて書類の提出や入力等の手続きを求めていることがあります。
特に「返還誓約書（業種人雇用情報の取扱いに関する同意書）」（以下、「返還誓約書」といいます）は、必ず期限までに添付書類とともに提出してください。期限までに提出がない場合は、貸与奨学生としての採用が取消しとなり、振り込まれた奨学金を全額返金しなくてはなりません。

■借り過ぎに注意

奨学生として採用された後、「返還誓約書」で借用金額等を確認してください。
また、家庭の経済状況や卒業後の返還額を十分に考慮し、適切な貸与月額に見直しをください。

■第一種奨学金と給付奨学金を併せて利用するとき

第一種奨学金と給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が自動的に減額（減額又はゼロ額）され、これを供給額額といえます。減額後の貸与月額は「給付奨学金を併せて利用している時の第一種奨学金の貸与月額」で確認してください。

③貸与奨学生決定後の 適格認定について

貸与奨学生のみなさんへ

貸与奨学生決定後の適格認定について

奨学金の貸与を受け続けるためには、採用後も奨学生として一定の学業成績を保持し続ける必要があります。

毎年学年末、学業成績をもとに「適格認定」を行いますので、奨学生の自覚をもって勉学や学生生活に取り組んでください。

手続きを怠った場合や学業成績下落、懲戒処分等奨学生としてふさわしくないと判断された場合は、奨学生の資格を失い、奨学金の貸与が打ち切られる場合があります。

警告・・・今後の成績次第で「停止」「廃止」となる可能性があることへの警告
（奨学金は継続）
✓ 当該年度の修得単位数が4単位以上（標準的な修得単位数の1/2以上）

停止・・・1年間奨学金の停止
✓ 当該年度の修得単位数が3単位以下（標準的な修得単位数の1割以下）であるが、残りの修業年度で卒業要件単位数を取得可能なこと

廃止・・・奨学生の資格の喪失
✓ 卒業試験が確定していること

2026年4月学生課作成

貸与奨学金（一種・二種奨学金）

第一種奨学金・第二種奨学金の両方採用となった方は④⑤⑥がそれぞれ2枚ずつあります

④奨学生証

⑤返還誓約書

⑥返還誓約書記載事項 訂正届

[illegible][illegible][illegible]

※学籍番号・氏名を確認してください
氏名は通用字体になっています

貸与奨学金（一種・二種奨学金）

第一種奨学金・第二種奨学金の両方採用となった方は2枚あります

【機関保証制度を選択した方】

・保証依頼書

（機構・協会用）

① 保証依頼書（兼保証委託契約書）

公益財団法人
日本国際教育支援協会理事長 殿

申込日 令和 年 月 日

（保証依頼書に添付された印を記入）

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットによる奨学金申込みの力量評価又は奨学金申込みの承認書の添付内容により申込みをする奨学金の貸与（返還）について保証することを貴協会の保証委託契約に同意し、以下の【保証事項】を承認したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下「協会」という。）に委託します。

また、本保証書の記載事項が遺失の内容によるものであった場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

【保証事項】

- ・奨学金は、私本人が自分の意思と責任により申込みを行い、毎月の貸与額は、真に必要な額を選択している。
- ・奨学金は責任を持って返還する必要がある（保証料を支払うことで返還が免除されることはない。）。
- ・奨学金の返還が滞った場合、借滞制裁（借滞減額、返還期間延長）がある。
- ・奨学金の返還を一定期間延長した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済するが（これを代返申請という）、その後私は協会に対しその分を返済しなければならない。
- ・代返申請が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、返済情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学 校 名	学部・専攻・分野	学科・専攻・専攻	奨学生番号			
学 校 の 種 別	大学（学部）	大学院	短期大学	高等専門学校	専修学校（専門課程）	学 籍 番 号
フリガナ	（印・暗印）					
氏 名	生 年 月 日					
現 住 所	学 校 電 話（住宅・携帯）（ ）					

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

依頼日 令和 年 月 日

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととさせていただきます。

本人（必ず記入）	氏 名	フリガナ	生 年 月 日
----------	-----	------	---------

（注）この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還暫約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下「協会」という。）が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が行う奨学金貸与業務（返還業務を含む。）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び貴委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

（学校使用欄）

学 校 番 号	区 分
---------	-----

（機構・協会用）（2024.04）

貸与奨学金（一種・二種奨学金）

第一種奨学金・第二種奨学金の両方採用となった方は2枚あります

**【人的保証制度を選択し保証人が
65歳以上または4親等以外の方】**

・ 返還保証書

[illegible]

②本採用手続きについて

【全員】

スカラネットパーソナルの登録

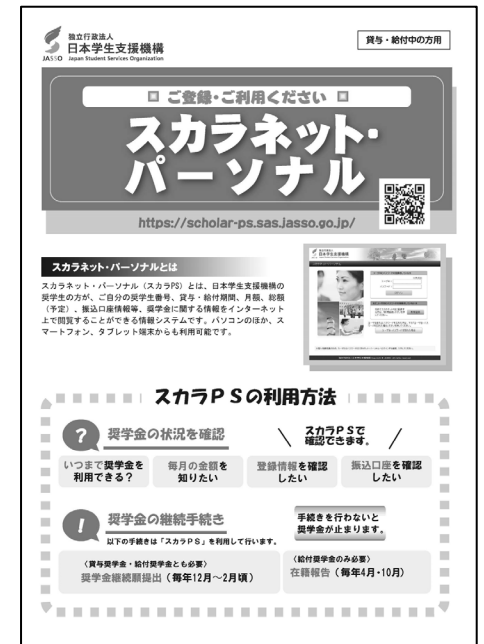
！！奨学金申込みに使用した「スカラネット」とは**違うサイト**です！！

奨学金を継続するための手続きに使用します

奨学金の詳細情報が確認できます

【注意事項】

- ※**自分で設定**した「**ID**」、「**パスワード**」は在学中や卒業後の手続きに使用するのので、忘れないように注意してください。
- ※奨学金が**2つ以上採用**になっている場合は**それぞれ登録**が必要です。
- ※忘れた場合は再登録が必要になります。



【全員】

奨学生証に記載されている『奨学生番号』を
すぐに確認できるように、スマホ等に残しておく

【注意事項】

※奨学生番号は個人情報です

※今後の手続きに必要なになりますので奨学生証は
ご卒業までしっかり保管しておいてください

※2つ以上奨学生番号がある方は、全ての番号が
分かるようにしてください

JASSO 奨学生証
(給付奨学生採用決定通知)

学 校 名 日本学生支援 大学

① 奨 学 生 番 号 521-04-999999

学 籍 番 号 J12345

② 給付 太郎 様

あなたは独立行政法人日本学生支援機構の給付奨学生として、社会とのつながりを意識し、自ら主体的な役割を果たし、自覚を持って勉学に励んで下さい



- ・ **返還誓約書と添付書類の提出**

※画像は人的保証の場合です（別途、必要書類も提出必須）

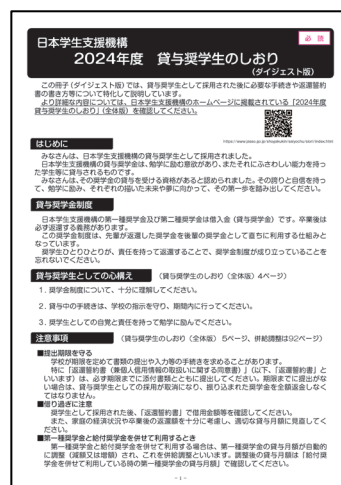
※一種・二種両方採用の方は2部とも記入等をし、提出が必要（証明書類も1枚ずつ計2枚必要）

[illegible]

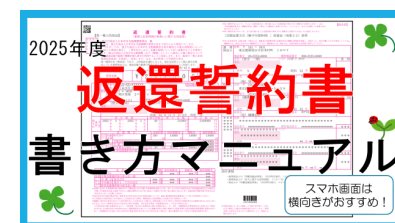
貸与奨学金（一種・二種奨学金）

各書類の記入方法は

「しおり」と「書き方マニュアル」を確認してください！



「書き方マニュアル」



記入上の注意点が訂正方法が記載されています
ご不明な点がある場合は、必要書類やボールペン等をご持参のうえ奨学金窓口までお越しください

貸与奨学金 【機関保証制度を選択した方】

※一種・二種両方採用の方は2部とも記入し提出が必要

①返還誓約書

A detailed form for the Return Promise (返還誓約書). It includes fields for the borrower's name, address, and contact information. There are sections for the lender's name and address, and a large section for the borrower's signature and stamp. The form is filled out with sample data, including a date of birth of 11/11/1990 and a loan amount of 1,000,000 yen.

(2枚目は本人控えですので
提出しないでください)

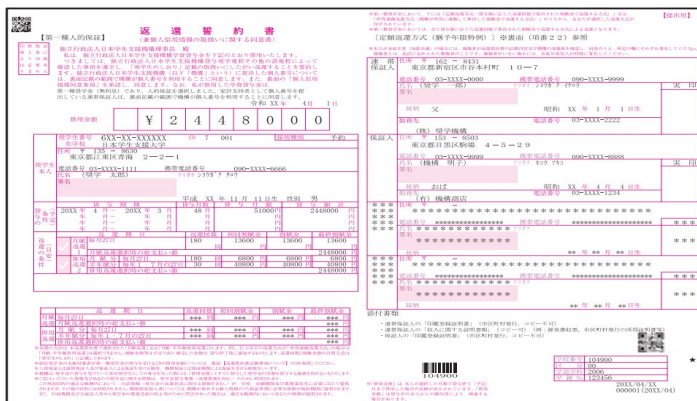
②保証依頼書

A form for the Guarantee Request (保証依頼書). It includes fields for the borrower's name, address, and contact information. There are sections for the lender's name and address, and a large section for the guarantor's signature and stamp. The form is filled out with sample data, including a date of birth of 11/11/1990 and a loan amount of 1,000,000 yen.

(2枚目は本人控えですので
提出しないでください)

貸与奨学金 【人的保証制度を選択した方】

①返還誓約書



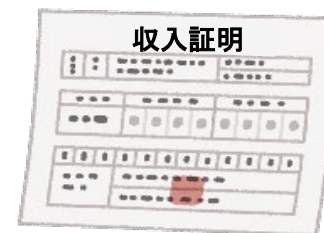
(2枚目は本人控えですので提出しないでください)

②連帯保証人の

印鑑登録証明書・収入証明



※原本



※コピー可

③保証人の印鑑登録証明書



※原本

※一種・二種両方採用の方は2部とも記入・押印し、提出が必要（証明書類もそれぞれ2枚必要）

貸与奨学金

【人的保証制度

保証人が65歳以上・4親等以外の方】

①返還誓約書

(2枚目は本人控えですので提出しないでください)

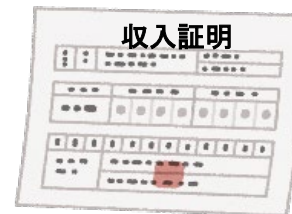
※一種・二種両方採用の方は2部とも記入・押印し提出が必要（証明書類も2枚必要）

②連帯保証人の

印鑑登録証明書・収入証明



※原本



※コピー可

③保証人の

印鑑登録証明書・返還保証書・収入、資産証明



※原本



※コピー可
返還保証書裏面参照

貸与奨学金（一**種**・二**種**奨学金）

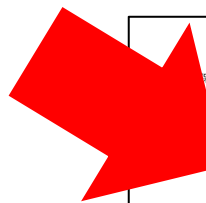
提出期限

手続き案内に記載しています

※余裕をもって提出してください。

締切日直前や当日に提出され記入不備や書類不足
があった場合は、受付できない場合もあります。

※ご事情により遅延する場合は、提出期限までに連絡して下さい



保証】（月採用者）

手続き案内

期に従って、期限内に手続きしてください。

提出期限 月 日（ ）17：00 厳守

① 配付書類の確認（一・二種両方採用の方は、2部配布）

- ・返還誓約書
- ・奨学生証
- ・返還誓約書記載事項訂正届（訂正する場合のみ必要、訂正箇所がない場合は提出不要）
- ・保証依頼書
- ・貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）

② 大学WEBページ内から下記2つの動画を視聴（QRコード読み取り→）

- ・本採用手続き説明会動画 【前編・後編】
- ・日本学生支援機構 説明動画「奨学生となった皆さんへ」

③ 返還誓約書の記入（必ずQRコードを読み取り→）

- ・「書き方マニュアル」を視聴しながら、作成してください。
署名・印字の訂正方法には決まりがあります。
- ・返還誓約書記載事項訂正届（訂正があった場合のみ提出必要）

保証依頼書の記入

- ・「書き方マニュアル」、ダイジェスト版P.9参照

封筒の確認欄に✓（チェック）しながら封入してください。

裏面に続く➡

③採用後のスケジュール

給付奨学金

月	手続き内容
4月	・ 在籍報告（スカラネットパーソナルでのWeb入力）
7月	・ 後期授業料 延納願提出
10月	・ 「家計」の適格認定
12月	・ 次年度の前期授業料 延納願提出
3月	・ 「学業」の適格認定

※全ての手続き案内はポータルシステムよりお知らせしますので
通知の見落としがないように注意してください

給付奨学金

在籍報告（毎年4月）

スカラネットパーソナルを使う手続きで
在籍状況や生計維持者、扶養人数等を報告する必要があります

- ・ 在籍報告入力期間はポータルでお知らせします。
- ・ また、期間内に入力ができない場合は給付奨学金の支給が停止されます。
- ・ 届け出る事項に虚偽があった場合は、支給された給付奨学金の100分の140（1.4倍）を一括で返金しなければならない場合があります。

給付奨学金

「家計」の適格認定（毎年１０月）

日本学生支援機構が、提出済みのマイナンバーから毎年１０月に前年度収入を確認し、それによって「給付月額」「減免額」が決定されます。



マイナンバーで確認



10月～次年度9月

- ・ 毎月の給付額、授業料減免額
- ・ 理系・多子世帯は授業料減免のみ

※ご注意ください

- ・ 卒業まで「給付額」「減免額」が同じ金額とは限りません。
- ・ 「適格認定の結果」は９月中旬に各自でスカラネットパーソナルから確認して下さい。

よくある質問！【アルバイト収入について】



アルバイトをしているけど、
どれくらいまでなら働いていいですか？

学生本人だけではなく、世帯の収入で審査されるので、
大学ではわかりません。
ご自身で、日本学生支援機構に問い合わせるか、
進学資金シミュレータで確認をしてください。



多子世帯で、所得の上限がないので、
私もたくさん働いても大丈夫ですか？

所得の上限は原則ありませんが、
生計維持者の扶養をはずれてしまうと、多子世帯の要件も
満たさなくなり、支援の対象外となります。



※2026年の収入は、2027年10月の適格認定で審査されます。アルバイトはご自身で計画的に行うようにしましょう！※

給付奨学金

「学業」の適格認定（毎年3月）

年度末の成績結果（単位数、GPA、出席率）で、次年度も給付奨学金を継続できるかが判定されます。

大阪産業大学では
成績表の「※」の割合で判定します

配布している学業基準を必ず確認し、勉学に励み、不明点があれば奨学金窓口までお問い合わせください

廃止や返還になってから「知らなかった」
では取り返しがつきません！！

学業基準

給付奨学金のみなさんへ

給付奨学生決定後の適格認定（学業）について

毎年学生生活の成績結果により適格認定を実施し、次年度も給付の奨学金を決定します。
（成績表の成績欄「出席」欄に「※」となった場合、その割合で判定を行います）
適格認定の基準によっては「出席の割合」や「単位の取得率」「授業料減免の割合」となる場合がありますので、決定後も出席や取得単位の基準を満たすように学業に取り組んでください。

高等教育の修学支援新制度の学業要件って何？

大学の規定に合った上では、一定の学業基準と学業成果を認めなければなりません！

学業の基準	単位（学業）は継続となる条件	単位（学業）は廃止となる条件
出席率	出席率（出席の割合）が70%以上 （出席率）が70%以上	出席率（出席の割合）が70%未満 （出席率）が70%未満
単位の取得率	単位の取得率が70%以上 （単位の取得率）が70%以上	単位の取得率が70%未満 （単位の取得率）が70%未満
GPA	GPAが2.0以上 （GPA）が2.0以上	GPAが2.0未満 （GPA）が2.0未満

大阪産業大学では（出席率）（単位の取得率）は
当年履修科目のうち成績表「※」の割合で判定します。

2025年4月 学生課作成

学業基準の見方

出席率

裏面の成績表にある
「※」の割合で判定

[illegible]

(計算例)「*」3科目/履修11科目=0.273 2割以上4割未満のため「警告」に該当

「学業基準」の表を見てみましょう

例えば、単位数やGPAだと下の表を参考にしてください



警告(支援は継続)となる要件

- ・修得単位数が7割以下★
⇒**単位数が、**
1年生……**21単位以下**
2年生……**43単位以下**
3年生……**65単位以下**
4年生……**86単位以下**
(卒業に必要な単位数が124単位の場合)
- ・GPA(成績評価)が、
所属する学部等の**下位4分の1**



廃止(支援打切り)となる要件

- ・修得単位数が6割以下★
⇒**単位数が、**
1年生……**18単位以下**
2年生……**37単位以下**
3年生……**55単位以下**
4年生……**74単位以下**
(卒業に必要な単位数が124単位の場合)
- ・警告要件に2回連続で該当
※2回目の警告がGPA要件のみの場合は、
支援打切りではなく、次の判定まで支給停止

* 編入、休学歴のある方の基準は異なりますのでお問い合わせください。

給付奨学金

延納願の提出（毎年7月、12月）

給付奨学生の方は、家計や学業の判定があるため、通常の授業料支払い期間に授業料減免額が確定しません。

授業料の振込が遅れることになり、「授業料延納願」「除籍猶予願」の2枚の書類提出が必要になります。

- 書類提出期間はポータルでお知らせします。
- 期間内に提出ができない場合は授業料減免が受けれなくなる場合があります。

貸与奨学金（一種・二種奨学金）

月	手続き内容
12月	・継続願（スカラネットでのWeb入力） ※卒業年は不要
3月	・「学業」の適格認定

※全ての手続き案内はポータルシステムよりお知らせしますので

通知を受け取れるようにメール設定をし、見落としの内容に注意してください

貸与奨学金（一・二種奨学金）

継続願（毎年12月）

スカラネットパーソナルを使う手続きで
次年度も奨学金が必要か、今年度の奨学金使用状況等を入力します

継続願の入力期間や、詳しい内容はポータルでお知らせします。

期間内に入力できない場合は「継続願未入力による廃止」と判定され
貸与奨学金の資格がなくなります。

貸与奨学金（**一**種・**二**種奨学金）

「**学業**」の適格認定（毎年3月）

年度末の成績結果（単位数）で、次年度も貸与奨学金を継続できるかが判定されます。

配布している学業基準を必ず確認し、勉学に励み、不明点があれば奨学金窓口までお問い合わせください

廃止や**停止**になってから「**知らなかった**」
では取り返しがつきません！！

学業基準

貸与奨学金のみなさんへ
貸与奨学金決定後の適格認定について

貸与奨学金の貸与を受け続けるためには、貸与開始年度として一定の学業成績を
保ち続ける必要があります。

毎年学年末、学業成績をもとに「適格認定」を行いますので、奨学生の自覚を
もって勉学や学生生活に取り組んでください。

成績を定めた場合や学業成績低下、適格認定等奨学金としてふさわしくないと判断された
場合は、奨学金の貸与が停止されます。

警告・・・今後成績低下で「停止」「廃止」になる可能性があることへの警告
(奨学金未受給)
適格認定の要件が4単位以上(標準的な標準単位数の1/2以下)

停止・・・1年度奨学金の停止
適格認定の要件が2単位以下(標準的な標準単位数の1/3以下)であ
るが、同じ年度内に2年度連続で要件を満たさず奨学金が停止すること

廃止・・・奨学金の貸与の終了
成績低下が確認されていること

2024年4月学業認定時

④補足事項

各種手続きについて

★ 一種・二種月額変更（増額・減額）

※給付が振り込まれている場合は、一種の金額は変更できません

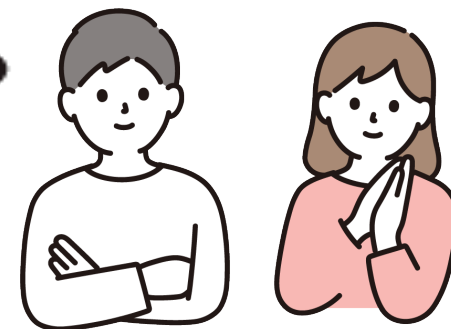
★振込口座の変更

★奨学金の辞退

★休学・退学 など

※各種手続きやご相談は、

奨学金窓口までお越しください



お問合せ先

本館1階 学生課 奨学金窓口

【窓口時間】平日:9:00～17:00／土曜:9:00～12:30

【電話番号】072-875-3070(直通)／072-875-3069

メールアドレス:shogaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp



- ★窓口対応優先のため、電話はつながりにくい可能性があります
- ★大学公式WEBサイトのお問合せフォーム等をご利用いただくなど、ご協力をお願いします
- ★窓口時間外の受付は一切行いません

おわり

給付奨学金に採用された方は 本日の説明会終了後 この申請書の提出が必要です

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

大阪産業大学 学長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じて、大阪産業大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が大阪産業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（※を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

フリガナ			入学年月	2026年 4月入学
氏名				
生年月日	(西暦) 年 月 日			
現住所	〒	都道府県	市区町村	
所属学部・学科等			学籍番号	26
学年	1	昼間・夜間・通信の別	☒ 昼 (昼夜間通を含む) ☐ 夜 ☐ 通信	
希望する認定事由	☐ 授業料等負担が困難 ☐ 多子世帯			
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(※)	(学校名)	(期間/月数)		
過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	年 月 日 年 月 日			
機構の給付型奨学金に関する情報	(いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること			
☒ 予約採用の申込を行った者	【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】			
☐ 在学(在学予約)採用の申込を行った者	【給付型奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】			

- 右上に、本日の日付を記入
- 氏名 / 学部学科 / 学籍番号 を記入
※アルファベットは大文字で記入
- 給付奨学生証の支援区分を確認し、希望する認定事由に✓を入れてください

多子世帯と書かれている方は⇒多子世帯
第●区分と書かれている方は⇒授業料等負担が困難
第●区分（多子世帯）と書かれている方は⇒両方

※黒のボールペンで記入してください※